

ダクト用換気扇〈照明器取付形〉

形名

CLARTÉIR

VD-10LZ₅ 〔トイレ用〕

専用照明器具(別売品)
LCZ1001W、LCZ1002W、LCZ1002J

形名

VD-15ZSL₅ 〔浴室・トイレ・洗面所用〕

防湿形照明器(別売品)
WC-1311W、WC-1311N

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

- この製品にはシステム部材の専用コントロールスイッチ(P-12SW)または市販の埋込スイッチが必要です。その他屋外フード等は三菱換気送風機総合カタログにより別途ご用意ください。
- 接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。

安全のために必ず守ること

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁		水ぬれ禁止		分解禁止		アース線接続
	風呂、シャワー室での使用禁止		指示に従い必ず行う				

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
	●内釜式風呂を据付けた浴室には取付けない(VD-15ZSL ₅ の場合) (排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります) ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない (爆発や引火のおそれがあります)		●浴室内に壁スイッチを設けない(VD-15ZSL ₅ の場合) (感電のおそれがあります) ●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には取付けない (火災のおそれがあります) ●指定以外のランプを使用しない (やけどをするおそれがあります)
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります)		●浴室など湿気の多い場所には取付けない(VD-10LZ ₅ の場合) (感電および故障の原因になります)
	●改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因になります)		●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に (落下によりけがをすることがあります) ●部品の取付けは確実に (落下によりけがをすることがあります) ●取付けの際は必ず手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります) ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に
	●交流 100 V を使用する (直流や交流 200V を使用すると火災や感電の原因になります) ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しな		

	●湿気の多い場所ではアースを確実に取付ける (故障や漏電のときに感電することがあります)	(接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります) ●取付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります)
--	---	--

取付け前のお願い

取付け

- 高温(40℃以上)になるところに取付けないでください。
- プラスチックボディ及びダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規格を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- 傾斜天井には取付けしないでください。シャッター開閉不良の原因となります。

取付場所

- 浴室など湿気の多い場所では、グリルから水滴が落ちて不快感にならない場所に取付けてください。(VD-15ZSL₅の場合)
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。



天井・ダクト工事

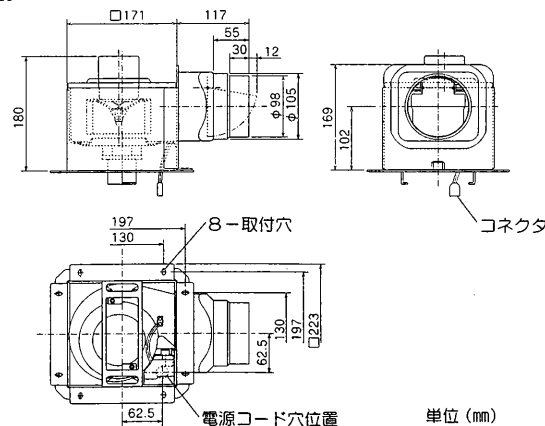
- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ(システム部材)または、雨水などの浸入を防ぐための深形フード・外風が強い場合は耐外風フード(システム部材)などを取付けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。(風量低下や異常音発生の原因になります)

- 極端な曲げ
- 多数の曲げ
- 吐出口のすぐそばでの曲げ
- しほり



外形寸法図

■VD-10LZ₅



ダクト径

φ100mm

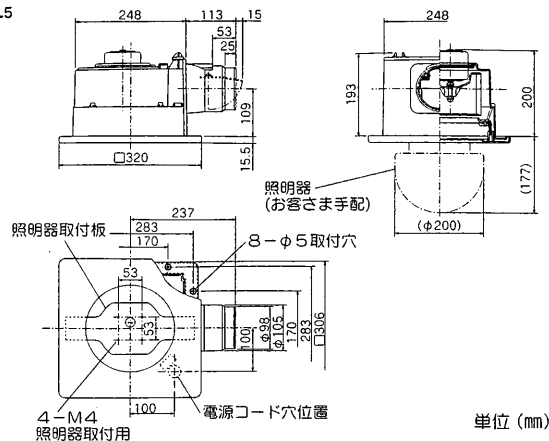
埋込寸法

□180mm

(縁高さ40mm以下)

外形寸法図 つづき

■VD-15ZSL5



ダクト径

φ100mm

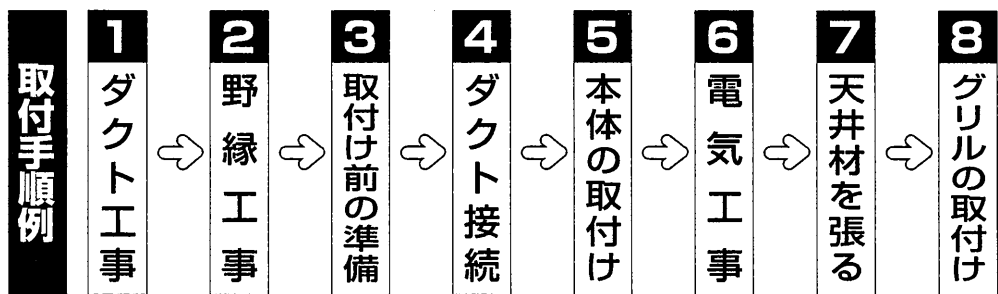
埋込寸法

□260mm
(野縁高さ45mm以下)

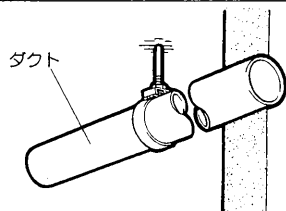
付属部品

VD-10LZ5	木ネジ.....9本 	ウチワボルト.....1本 	照明器取付板.....1個 	照明器取付ネジ.....長ネジ2本 	ネジ.....2本 	チェーン.....1本
VD-15ZSL5	木ネジ.....9本 (ステンレス製) 	照明器取付ネジ.....4本 	リード線.....2本 	棒状圧着端子.....2個 		

取付方法



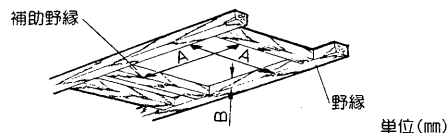
1 ダクト工事



壁排気穴から本体のダクト接続口までダクト配管する。

●ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊る。

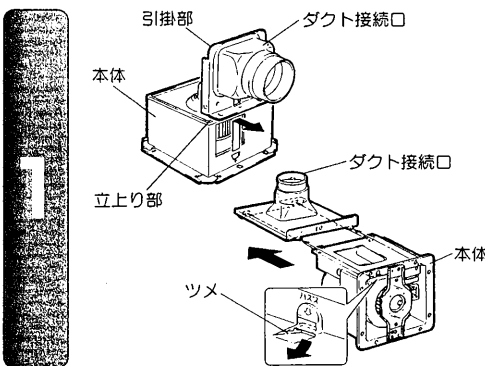
2 野縁工事



内寸がA寸法、高さがB寸法以下になるよう天井の野縁と補助野縁で取付枠を組む。

形名	A寸法	B寸法
VD-10LZ5	180	40
VD-15ZSL5	260	45

3 取付け前の準備



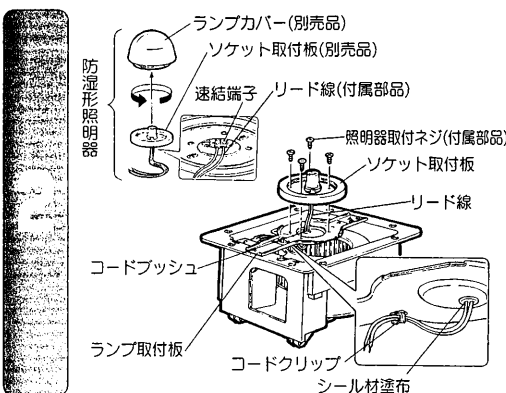
ダクト接続口の取りはずし

VD-10LZ5の場合

●本体からダクト接続口を引き抜く。
シャッターはテープで固定して出荷されます。
必ずテープをはがして取付けてください。

VD-15ZSL5の場合

●本体内側のツメを矢印の方向に押えながらダクト接続口を左図のように本体から取りはずす。



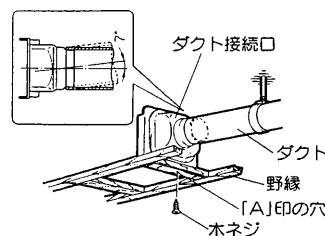
VD-15ZSL5の場合

ソケット取付板の取付け

(1)防湿形照明器のランプカバーをソケット取付板から取りはずす。
(2)リード線の棒状圧着端子側をソケット取付板の速結端子に差し込む。
(3)リード線の芯線をよじり、ランプ取付板のブッシュに通し、内側から引っ張る。
(4)ソケット取付板を照明器取付ネジ(4本)でランプ取付板に取付ける。
(5)コードブッシュのリード線差し込み穴にシーラ材(東レ・ダウコーニング製SE9176L)を十分に塗布した後、リード線をコードクリップにはめ込む。

4 ダクト接続

VD-10LZ5の場合

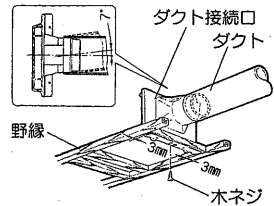


(1)ダクト接続口をダクトに差し込む。
(2)ダクト接続口を野縁の角の直角に合わせずき間がないよう付属の木ネジ(1本)で仮固定する。
(「A」印の穴を使用します)
●塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。(全方向7°)

取付方法 つづき

4 ダクト接続 つづき

VD-15ZSL₅の場合



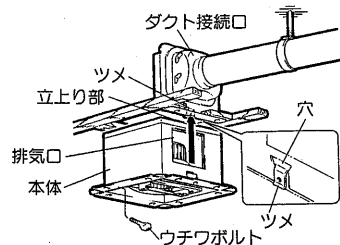
- (1)ダクト接続口をダクトに差し込む。
 - (2)ダクト接続口のフランジ部を野縁に密着させて付属の木ネジ1本で野縁の中心に固定する。
(両サイドに3mmほどのすき間があきます)
- 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。(全方向7°)

お願い

- ダクト接続を市販のネジなどで行う場合はシャッターの開閉に支障のないよう注意してください。

5 本体の取付け

VD-10LZ₅の場合

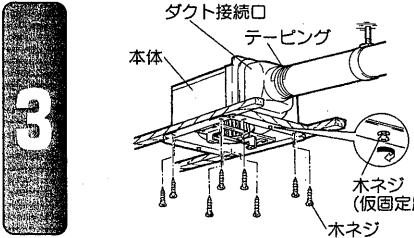
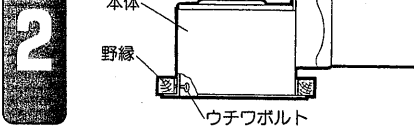


本体の差し込み

- (1)付属のウチワボルト1本を排気口の反対側にあるネジ穴に仮付けする。
- (2)本体の穴とダクト接続口の内側のツメ及び本体の立上り部とダクト接続口の引掛部がはまりこむように本体とダクト接続口を接続する。

本体の仮固定

- ウチワボルトを締め付け本体を仮固定する。

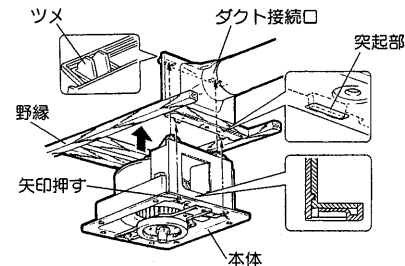


本体の固定

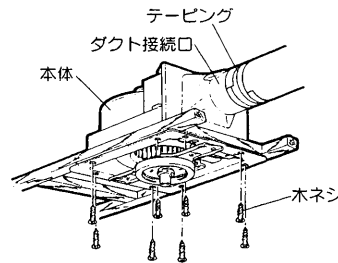
- (1)本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属の木ネジ(8本)で本体をすき間のないようしっかり固定する。
- (2)ダクト接続口を仮固定している木ネジ(1本)を締め付ける。
- (3)風漏れのないよう市販のアルミテープ等でダクト接続部をテーピングする。
- (4)本体を仮固定したウチワボルトを取りはずす。
(取りはずさないと発錆の原因になります)

本体の差し込み

- (1)本体を野縁にそって差し込む。
- (2)ダクト接続口とのはめ込みは、本体上部のツメをダクト接続口の角穴に、下部はダクト接続口の角穴を本体下部の突起部にはめ込む。
●本体フランジ部にある矢印付近を押すと「パチン」と音がしてはめ込まれます。



2



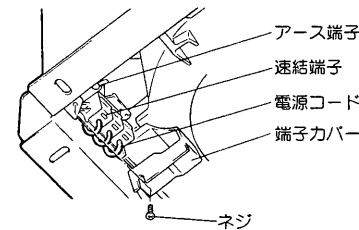
本体の固定

- (1)本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属の木ネジ(8本)で本体をすき間のないようしっかり固定する。
- (2)風漏れのないよう市販のアルミテープ等でダクト接続部をテーピングする。

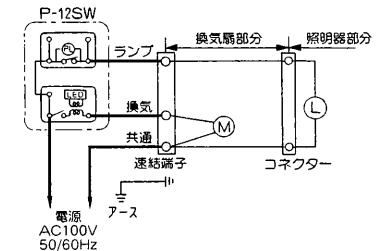
6 電気工事

- 1.本体上部のゴムブッシュより電源コード(屋内配線VVFケーブルφ1.6、φ2)を通す。
- 2.端子カバーのネジ1本をはずして端子カバーを開け、速結端子に皮むきした芯線を確認し奥まで差し込む。
(結線図参照)
- 3.端子カバーに示すゲージを使用して皮むきした芯線とランプのリード線を付属の棒状圧着端子でカシメて、速結端子に確実に奥まで差し込む。(VD-15ZSL₅の場合)
- 4.浴室など湿気が多いところで使用する場合は、アース端子を使用して必ずD種接地工事(アース)を行う。

■VD-10LZ₅

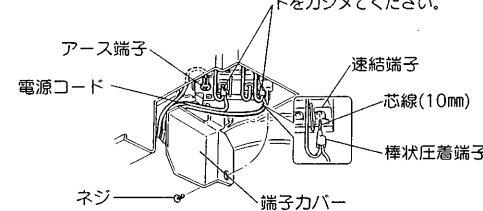


■結線図 (太線部分を結線する)

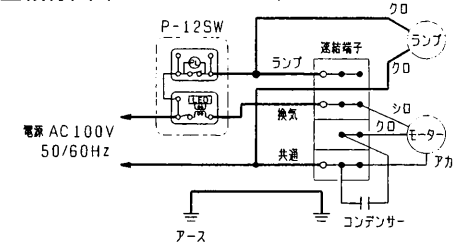


■VD-15ZSL₅

付属の棒状圧着端子を使用して、ランプ用のリード線と電源コードをカシメてください。

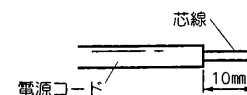
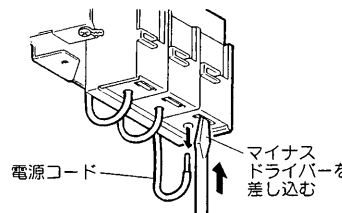


■結線図 (太線部分を結線する)



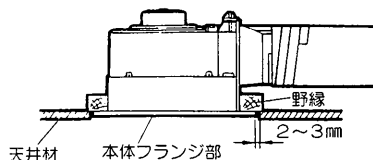
お願い

- より線を結線する場合は、棒状圧着端子(市販品)をより線に取付けてから速結端子に確実に差し込んでください。
- 電線被ふきは10mmむいてください。本体に刻印されている皮むき寸法図に合わせて、皮むきすると便利です。(10mm以上むくと漏電の原因になります)
- 電源コードは、接続部に力が加わらないよう本体付近で約150mmたるませてください。
- 電源コードを速結端子よりはらず場合は、マイナスドライバーで速結端子のはずしボタン(赤色)を押しながら電源コードを引っぱってはずしてください。
- アース工事の際は、単線φ1.6またはより線1.25mm²をご使用ください。
(圧着工具は日本端子製YHT-2210を使用ください)



- 5.端子カバーを元通り取付ける。

7 天井材を張る

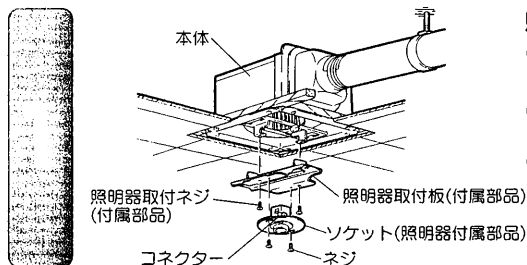


※図はVD-15ZSLsを示す

- (1)天井材を張る。
- (2)本体のフランジ部分と天井材とは必ず2~3mmのすき間があくよう角穴をあける。

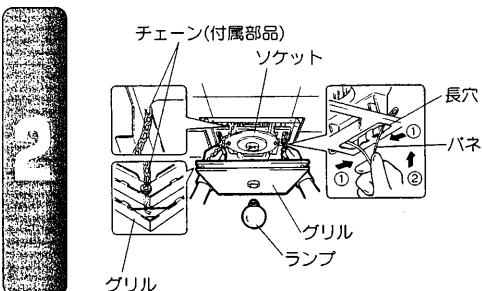
8 グリルの取付け

VD-10LZsの場合



照明器部分の取付け

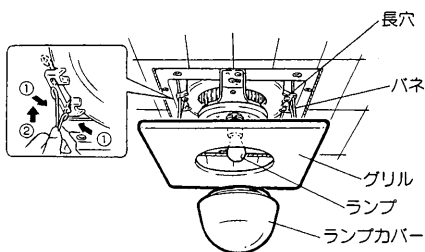
- (1)照明器取付板を照明器取付ネジ(2本)で本体に取付ける。
- (2)本体から出ているコネクターとソケットから出ているコネクターを接続する。
- (3)ソケットを照明器取付板に付属のネジ(2本)で取付ける。



グリルとランプの取付け

- (1)チェーンを照明器取付板の穴とグリルのコーナーの穴に引っ掛ける。
 - (2)グリルの2つのバネを両手で持ち、長穴に差し込む。
 - (3)手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。
 - (4)ランプをネジ込む。
- その他の照明器を取付ける場合は、それぞれの取付説明書を参照してください。

VD-15ZSLsの場合



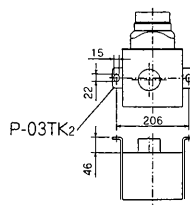
- (1)グリルの2つのバネを両手で持ち、長穴に差し込む。
- (2)手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。
- (3)ランプとランプカバーを取付ける。

天吊金具を使用する場合

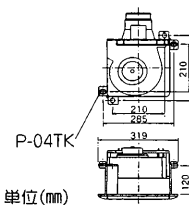
野縁に強度がない場合は天吊金具を使用して取付ける方法も兼用してください。



■VD-10LZs



■VD-15ZSLs

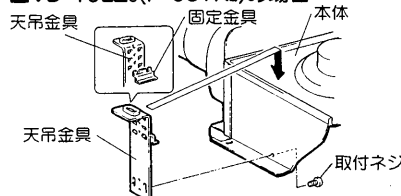


単位(mm)

左図の位置にあらかじめ市販の吊りボルト(M8)を埋め込む。



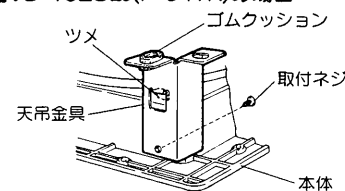
■VD-10LZs(P-03TK2)の場合



天吊金具(システム部材)を取付ける。

- (1)固定金具を天吊金具に差し込む。
- (2)天吊金具を本体に引っ掛けて内側より取付ネジで固定する。

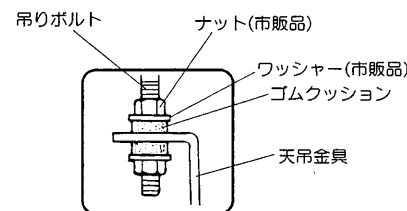
■VD-15ZSLs(P-04TK)の場合



天吊金具(システム部材)のツメを本体に引っ掛けて、内側から取付ネジで固定する。

お願い

- 必ずダクト接続口を先に取付けてから天吊金具を取付けてください。逆の場合はダクト接続口が取付けられません。(P-04TKの場合)



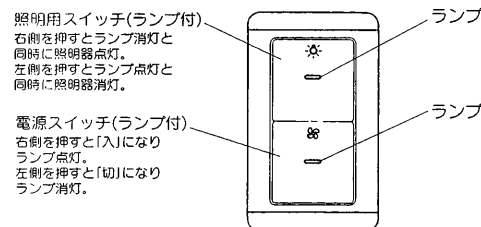
本体が水平になるよう、天吊金具を吊りボルトに取付け、ナットがゆるまないよう市販のワッシャー・ナットで確実な処置で固定する。

試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

- 1.専用のコントロールスイッチ(P-12SW)で下記の操作ができますか？

システム部材のコントロールスイッチ



- (1)電源スイッチの右側を押して、ランプ点灯と換気扇の運転を確認する。
- (2)電源スイッチの左側を押して、ランプ消灯と換気扇の運転停止を確認する。
- (3)照明用スイッチの右側を押して、ランプ消灯と照明器点灯を確認する。
- (4)照明用スイッチの左側を押して、ランプ点灯と照明器消灯を確認する。

- 2.振動・異常音はありませんか？